

取扱いの趣旨

淋菌感染症に対する「セフトリアキソン（ロセフィン）」又は「スペクチノマイシン（トロビシン）」の注射薬については、淋菌感染症の頻度や感染伝達率の高さ等を考慮し、第一選択薬として当該注射薬を使用した場合であっても原則として認められる。

支払基金が公表している取扱いの全文

【注射】 《平成29年9月25日》

19 淋菌感染症の治療における第一選択薬として、セフトリアキソンナトリウム（ロセフィン）又はスペクチノマイシン塩酸塩水和物（トロビシン）の注射薬の投与について

○ 取扱い

淋菌感染症の治療における第一選択薬として、セフトリアキソンナトリウム（ロセフィン）又はスペクチノマイシン塩酸塩水和物（トロビシン）の注射薬の投与は、原則として認める。

○ 取扱いを作成した根拠等

性感染症診断・治療ガイドライン2016（2016年11月1日 日本性感染症学会誌第27巻第1号）において、淋菌感染症の治療にあつては、経口抗菌薬に関する耐性菌の問題が指摘されており、注射薬である「セフトリアキソン（ロセフィン）」、「スペクチノマイシン（トロビシン）」の2剤が有効とされている。

保険医療機関及び保険医療養担当規則（以下「療養担当規則」という。）第二十条第四項のイに「注射は、次に掲げる場合に行う。」とあり、（1）に「経口投与によって胃腸障害を起すおそれがあるとき、経口投与をすることができないとき、又は経口投与によっては治療の効果を期待することができないとき。」とある。

このことから、淋菌感染症に対するセフトリアキソンナトリウム（ロセフィン）、スペクチノマイシン塩酸塩水和物（トロビシン）の投与は、経口抗菌薬に関する耐性菌の問題が指摘されていることから、療養担当規則第二十条第四項のイに合致していると考えられる。

また、淋菌感染症は、頻度の高い性感染症であり、性行為による感染伝達率も高いことから、適切な検査・適切な治療を行うことで感染拡大防止を図る必要があり、療養担当規則第二十条第四項のイの（2）「特に迅速な治療の効果を期待する必要があるとき。」にも合致していると考えられる。

以上のことから、淋菌感染症の治療における第一選択薬として、セフトリアキソンナトリウム（ロセフィン）又はスペクチノマイシン塩酸塩水和物（トロビシン）の注射薬を投与することについては、原則認められると判断した。

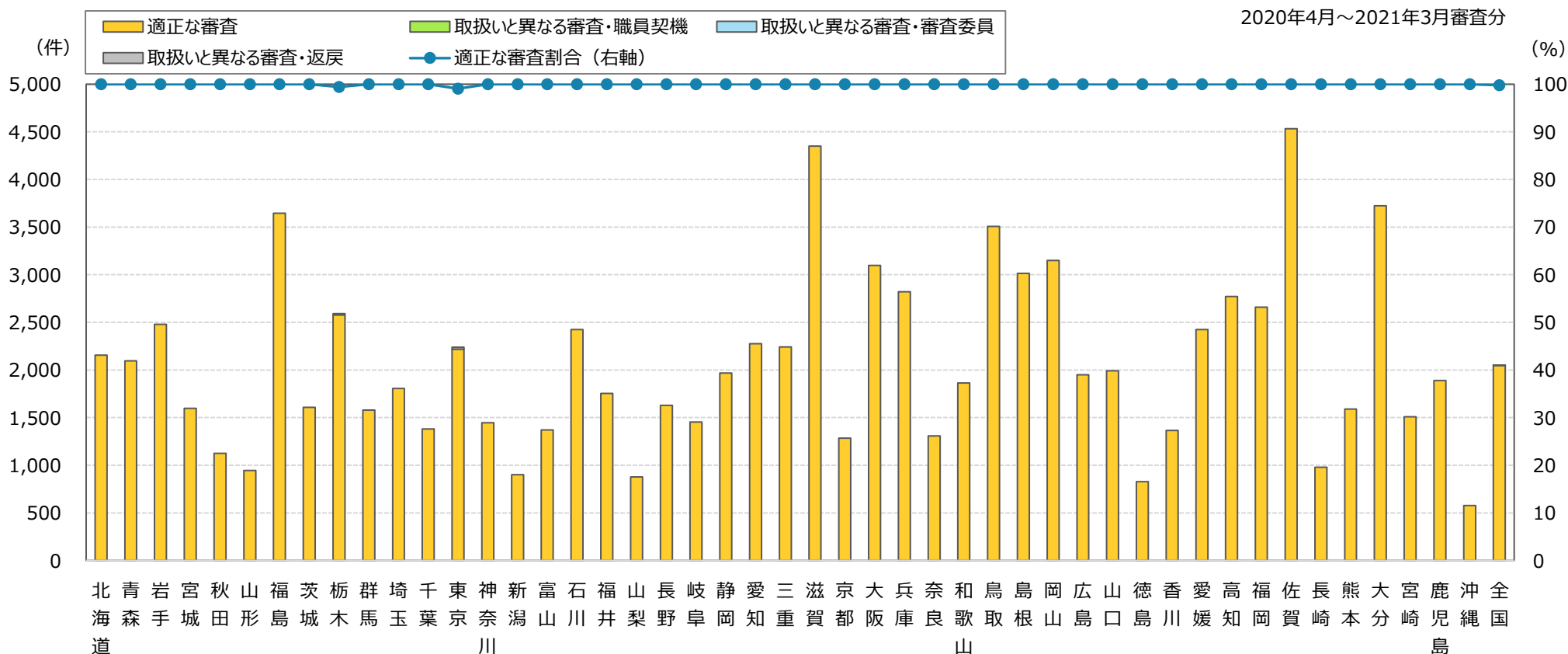
グラフの見方

1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

淋菌感染症等の確定傷病名のレセプト1万件当たり、条件（淋菌感染症等の確定傷病名で当月から淋菌感染症等の診療を開始し、セフトリアキソンナトリウム（ロセフィン）又はスペクチマイシン塩酸塩水和物（トロビシン）を算定）に該当するレセプト件数

2 折れ線グラフ

検証の結果、適正な審査をしている割合（全国 99.79%）



【該当件数】淋菌感染症等の確定傷病名で当月から淋菌感染症等の診療を開始し、セフトリアキソンナトリウム（ロセフィン）又はスペクチマイシン塩酸塩水和物（トロビシン）を算定しているレセプト件数

検証結果及び対応状況

検証観点	特に検証を要する支部	備考
①査定・返戻割合が高い支部	東京、栃木	査定・返戻割合の高い順
②査定・職員契機	—	
③査定・審査委員	栃木	対象1万件当たり査定件数の多い順
④返戻	東京	対象1万件当たり返戻件数の多い順

○特に検証を要する支部の評価及び対応状況

①査定・返戻割合が高い支部

【適正な審査割合：100%未満】

- 東京、栃木

: 職員及び審査委員の認識誤り（取扱いの失念、不知等）
⇒上司の教育及び審査委員長から連絡・再周知により是正

③査定・審査委員が多い支部

【取扱いと異なる審査：あり】

- 栃木

: 職員の認識誤り（取扱いの失念、誤解等によるCCの解除）
⇒上司の教育により是正

④返戻が多い支部

【取扱いと異なる審査：あり】

- 東京

: 職員及び審査委員の認識誤り（取扱いの失念、不知等）
⇒上司の教育及び審査委員長から連絡・再周知により是正

該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数22,819件のうち、**22,772件（99.79%）が適正な審査結果（検証前は99.79%）**
取扱いと異なる処理（査定・返戻）が47件（0.21%）

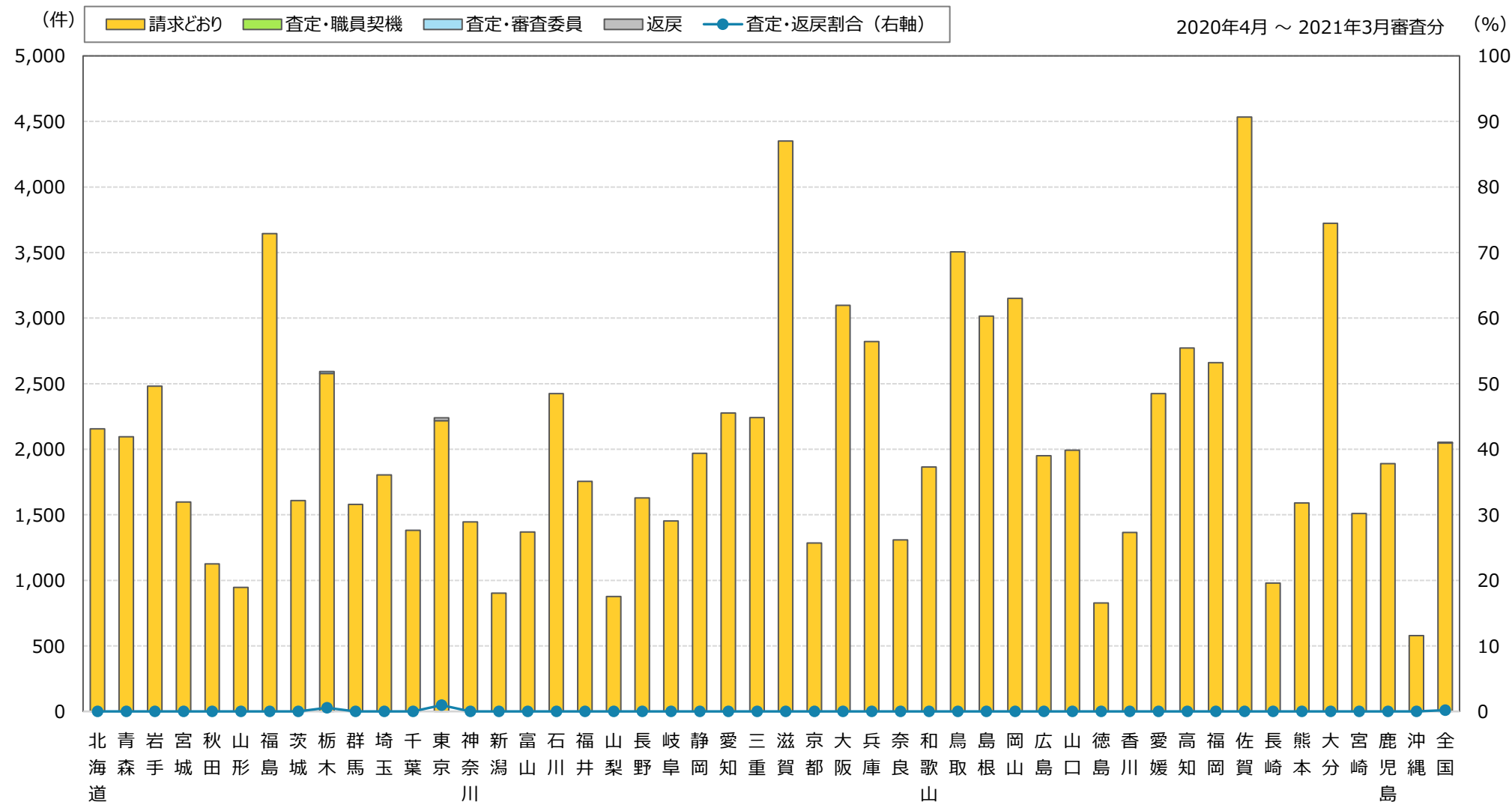
⇒概評：検証の結果、査定・返戻（47件）については認識誤りであった。

支部	検証結果												
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査					
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	請求どおり	詳細等から適正			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	査定		返戻	
					職員契機	審査委員	職員契機			審査委員			
01 北海道	946	946	100.00%	946	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
02 青森	62	62	100.00%	62	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
03 岩手	94	94	100.00%	94	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
04 宮城	382	382	100.00%	382	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
05 秋田	66	66	100.00%	66	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
06 山形	88	88	100.00%	88	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
07 福島	265	265	100.00%	265	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
08 茨城	289	289	100.00%	289	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
09 栃木	175	174	99.43%	174	0	0	0	1	0.57%	0	1	0	0
10 群馬	248	248	100.00%	248	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
11 埼玉	966	966	100.00%	966	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
12 千葉	696	696	100.00%	696	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
13 東京	4,829	4,783	99.05%	4,783	0	0	0	46	0.95%	0	0	46	0
14 神奈川	1,278	1,278	100.00%	1,278	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
15 新潟	193	193	100.00%	193	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
16 富山	73	73	100.00%	73	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
17 石川	103	103	100.00%	103	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
18 福井	70	70	100.00%	70	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
19 山梨	40	40	100.00%	40	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
20 長野	105	105	100.00%	105	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
21 岐阜	231	231	100.00%	231	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
22 静岡	391	391	100.00%	391	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
23 愛知	2,168	2,168	100.00%	2,168	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
24 三重	150	150	100.00%	150	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0

支部	検証結果												
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査					
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	請求どおり	詳細等から適正			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	査定		返戻	
					職員契機	審査委員	職員契機			審査委員			
25 滋賀	271	271	100.00%	271	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
26 京都	422	422	100.00%	422	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
27 大阪	3,188	3,188	100.00%	3,188	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
28 兵庫	620	620	100.00%	620	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
29 奈良	123	123	100.00%	123	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
30 和歌山	66	66	100.00%	66	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
31 鳥取	61	61	100.00%	61	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
32 島根	63	63	100.00%	63	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
33 岡山	458	458	100.00%	458	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
34 広島	452	452	100.00%	452	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
35 山口	99	99	100.00%	99	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
36 徳島	52	52	100.00%	52	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
37 香川	191	191	100.00%	191	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
38 愛媛	159	159	100.00%	159	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
39 高知	74	74	100.00%	74	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
40 福岡	1,343	1,343	100.00%	1,343	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
41 佐賀	136	136	100.00%	136	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
42 長崎	95	95	100.00%	95	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
43 熊本	297	297	100.00%	297	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
44 大分	210	210	100.00%	210	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
45 宮崎	215	215	100.00%	215	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
46 鹿児島	220	220	100.00%	220	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
47 沖縄	96	96	100.00%	96	0	0	0	0	0.00%	0	0	0	0
全国	22,819	22,772	99.79%	22,772	0	0	0	47	0.21%	0	1	46	0

【参考・検証前】事例19 淋菌感染症に対するセフトリアキソンナトリウム（ロセフィン）又はスペクチマイシン塩酸塩水和物（トロビシ）の注射薬の取扱い

【認める事例】



【該当件数】 淋菌感染症等の確定傷病名で当月から淋菌感染症等の診療を開始し、セフトリアキソンナトリウム（ロセフィン）又はスペクチマイシン塩酸塩水和物（トロビシ）を算定しているレセプト件数